

指紋認証機能付USBフラッシュメモリ

BioSlimDisk iDEA Pro

本書ではiDEA Pro特有の機能・操作等について説明しております。
基本的な取り扱い、使用方法等につきましては、
iDEAユーザーズマニュアルをご参照ください。

BioSlimDisk iDEA Proの特徴

登録指数:

iDEAでは5本だった登録指数が、管理者用指2本 + ユーザ用指4本の計6本になりました。

2種類の権限:

iDEAでは、登録したどの指でも、指紋の初期化ができましたが、iDEA Proでは、管理者用に登録した指でしか指紋の初期化ができません。

このため、iDEAを配布された使用者が、登録指紋を勝手に書き換えたりすることを防止でき、より強固なセキュリティ性を確保する事ができ、システム全体の信頼性を高められます。

登録時期の分割:

iDEAでは5本同時に登録しなければなりませんでした。iDEA Proでは、管理者用の2本を登録した後、一度USBから抜き、別の機会にユーザ用の4本の登録を行う事ができます。これにより、最初に管理部門で管理者指を登録しておき、各部門・拠点等へ配布してから使用者の指を登録するといった運用が可能となります。

インジケータランプについて

登録待ち状態が2種類になりましたので、それを区別するために点灯パターンが増えました。

接続時に赤青点滅 5 回後赤点滅	管理者指紋登録待ち状態
接続時に青点滅 1 回後赤点滅	ユーザ指紋登録待ち状態
青点滅	指紋認証待ち状態
スライド後に赤点灯 1 秒	指紋照合失敗
青連続点灯	指紋認証完了状態

その他注意事項

- ・通常の使用の指紋認証に際しては、管理者指紋・ユーザ指紋のどちらでも使用できます。
- ・管理者指紋として登録した指紋は、ユーザ指紋として登録できません。
- ・指紋初期化の際ユーザ指紋を読ませると認証失敗になります。

運用例：

管理部門：

管理者の指紋を登録する。

各拠点・部門等へ配布：

拠点・部門の管理者立ち会いの下、ユーザが指紋を登録する。

使用の終了：

異動、退職等でユーザが変わる場合は、管理部門へ返却する。

初期化：

管理者の指紋で、指紋の初期化を行う。

初期化作業は管理部門のみで行う、ユーザ指紋登録の際には、必ず責任の有る方の立ち会いの下で行うという規則の上で運用することで、使用者が本人以外の指紋を登録する事を防ぐ事ができます。

管理者指紋の登録

1. コネクタカバーを縮め、パソコンのUSBポートに接続してください。
2. USBコネクタに差し込むと、インジケータがまず早いサイクルで赤青の点滅を5回繰り返した後、赤色のLEDの点滅になります。
3. センサに指をあて、スライドさせてください。
4. 認証インジケータを確認します。一旦LEDが消灯し、読み込みに成功すると青色のLEDが約1秒点灯します。既に読み込ませた指や、読み込んだ指紋の状態が悪い場合は、赤色のLEDが約1秒点灯します。
5. 赤色のLEDの点滅が再開したら他の指をスライドさせてください。最初の指から2本分が管理者指紋として登録されます。

管理者指紋の登録が2本済む前にUSBポートから抜くと、最初の指紋の登録も無効になります。

6. このまま続けて4本のユーザ指紋の登録ができません。また、ここで一度USBポートから抜き、別の機会にユーザ指紋の登録から始める事もできます。

ユーザ指紋の登録が4本済む前にUSBポートから抜くと、管理者指紋の登録だけが残ります。

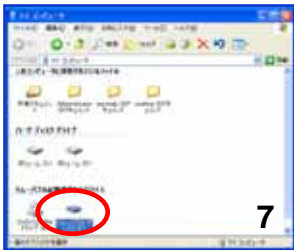
管理者指紋登録



ユーザ指紋の登録

1. コネクタカバーを縮め、パソコンのUSBポートに接続してください。
2. USBコネクタに差し込むと、インジケータがまず青のLEDが1回点滅した後、赤色のLEDの点滅になります。
3. センサに指をあて、スライドさせてください。
4. 認証インジケータを確認します。一旦LEDが消灯し、読み込みに成功すると青色のLEDが約1秒点灯します。既に読み込ませた指や、読み込んだ指紋の状態が悪い場合は、赤色のLEDが約1秒点灯します。
5. 赤色のLEDの点滅が再開したら他の指をスライドさせてください。4本分がユーザ指として登録されます。
6. ユーザ指4本の指紋の登録に成功すると、青色LEDの点灯に変わります。
7. マイコンピュータ上にリムーバブルディスクのアイコンが表示されます。
8. パソコンから取り外す際は、タスクトレイの「ハードウェアの取り外しまたは取り出し」から「USB大容量記憶装置デバイス」を停止させてから抜いてください。

ユーザ指紋登録



指紋を再登録したい時

登録してある指紋を登録し直したい場合は、まず以下の手順に従って、登録指紋の初期化をします。

(指紋は消去されますが、フラッシュメモリの内容は消去されません)

1. USBポートから抜いた状態で、コネクタカバーを伸ばし、ケース横にある指紋初期化スイッチを初期化時側に切り替えます。
2. コネクタカバーを縮め、USBポートに接続してください。
3. インジケータが青色LEDの点滅になっているのを確認します。
4. **管理者指紋として登録されている指**をスライドさせます。
5. 指紋の認証に成功すると、一度青LEDが約1秒点灯します。
6. 次に早い周期で青赤の点滅を5回繰り返した後、赤LEDの点滅になります。これで登録されている全ての指紋が消去され、指紋未登録状態(管理者指紋登録待ち状態)に戻りました。
7. USBポートから本機を抜き取ります。
8. コネクタカバーを伸ばし、初期化スイッチを通常動作側に戻します。

指紋の初期化が済んだら、「管理者指紋登録」および「ユーザ指紋登録」の双方の指の登録をし直してください。

